

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前大学 所属：現代社会学部 名前：東條 伸一郎 作成日：2026年1月30日

1. 教育の責任

キャリア教育専門教員として通学課程および通信課程の下記科目を担当している。(2025年、★は2026年度予定)

通学課程：

キャリアデザインⅢ、Ⅳ、職業選択演習、職業選択演習応用、キャリア・マネジメント・ベーシック、就業体験のデザインと実践、企業内キャリア開発、未来への扉を拓く、未来への道を築く★、働くことへのアプローチ★

通信課程：

基礎ゼミⅠ、基礎ゼミⅡ★

2. 教育の理念

本学の建学の精神「STUDY FOR LIFE」(生涯にわたる、人生のための学び)に則り、人生のウェルビーイングを実現するための生涯にわたる学びを提供することをめざす。変化が早く多様な価値観が認められる、これからの時代を生き抜いていける「自立したキャリア」を自ら築こうとする意欲ある学生を育てていきたい。

3. 教育の方法

1. キャリア教育について

キャリア教育では、知識を記憶し解を得ることが目的ではない。「自分の将来を主体的に考え描き、それに備える」、という実践的な習慣を身につけることをめざしている。価値観は人によってさまざまであるため、学生一人ひとりに対して誠実で丁寧な支援を大切にしている。人生において自分で考えて試した結果を、自分はどう受け止めるのか？次の機会ではどう活かしていくのか？キャリア教育は、「社会を生き抜いていくための力」を育成するためにある。見逃せない将来について、社会経験が浅い学生が不安を感じるのはごく自然な生体反応といえる。そのような学生が自己肯定感と好奇心を推進力にしてめざす姿に近づいていけるように、一人ひとりと具体的な選択肢を幅広く一緒に考えてサポートしていきたい。学生が不安を抱えたままでも、まず最初の一步を踏み出す(生きる勇気)。その背中を押して支える努力を惜しまない。

2. 実務家教員として

民間企業や海外勤務の実務経験に加えて、長年にわたり従事してきたキャリア面談や1on1、さらにキャリアコンサルタントとしての経験を活かして、学生一人ひとりをより一層理解できるように力を尽くしたい。社会の大きな変動の中でさまざまな働き方や多様なキャリアが実現できるようになってきた昨今、学生には「これまでにない多くの可能性と得難いチャンスが待ち構えている」ことを伝えながら、前向きに挑戦していく学生を応援していきたい。

4. 教育の成果

毎回授業の学生フィードバックに対して、個別に丁寧にかつタイムリーに responding している。授業開始時に前回授業を振り返りコメントすることで、毎回の授業(全15回)の連続性と一貫性が担保出来ている。

5. 改善への努力と今後の目標

担当した授業については、学生等による評価結果を検証し改善していく。キャリア専門家として、実務家教員として自分自身にとっても学び直しであり、「STUDY FOR LIFE」(生涯にわたる、人生のための学び)を実践していきたい。

【添付資料】

なし